33 01 04 01 01 001

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和04年01月14日（金）

事務事業	医師確保推進事業	担当課	保健センター	担当係	地域医療係	管理番号	3345
第2次総合計画 行政施策分野別名		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
大項目	200001 健康でいきいきと暮らせるまち（子育て・保健・福祉）	根拠法令個別計画等	深谷市後期研修医研修資金貸与条例 深谷市医師育成奨学金貸与条例				
中項目	200002 健やかで元気に暮らせるまちづくり						
小項目	200002 地域医療体制の充実						

事業概要	第三次救急病院として地域医療の拠点である深谷赤十字病院における医師確保を図るため、研修医、医学生を対象とする事業を実施し、医師確保対策に取り組むものである。
目的 ※何のために	地域医療体制の充実
対象 ※誰・何を対象に	後期研修医研修資金の貸与を受けた医師 大学医学部生
手段 ※どのように	研修資金及び奨学金を貸与する。
成果 ※何を求めるか	市内病院において勤務する医師を確保する。
執行体制	■ 市職員　□ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ NPO 民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
一般会計	04	衛生費	01	保健衛生費	01	保健衛生総務費	医師確保推進事業	11,978,000
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0

本事業の主な業務

・ 医師育成奨学金貸与制度	・
・ 後期研修医研修資金貸与制度	・
・	・
・	・
・	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画							
事業費	予算（現額）	44,520,000	39,613,000	23,584,000	12,008,000	33,000	33,000
	決算額	37,469,392	38,733,000	21,765,534	11,978,000	0	0
財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	他特定財源	34,375,000	0	19,800,000	0	0	0
	一般財源	3,094,392	38,733,000	1,965,534	11,978,000	33,000	33,000
人件費	従事職員数（人）	0.38	0.58	0.58	0.58	0.57	0.57
	人件費相当試算 ※1	2,956,020	4,513,560	4,559,380	4,718,880	4,637,520	4,637,520
		0	0	0	0	0	0
（総事業費試算）		40,425,412	43,246,560	26,324,914	16,696,880	4,670,520	4,670,520

※1　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
■	活動指標１	医師確保事業メニュー数	目標値	事業	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	□
			実績値		2.00	2.00	2.00	2.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		貸与制度におけるメニュー数							
		医師確保事業メニュー数									
■	活動指標２	後期研修医研修資金被貸与者	目標値	人							■
			実績値		3.00	3.00	3.00	3.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		貸与制度（平成２３～２７年度）終了により実績値のみ							
		実績値									
■	成果指標１	医師育成奨学金貸与制度利用者数	目標値	人							■
			実績値		7.00	7.00	6.00	6.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		貸与制度（平成２３～２７年度）終了により実績値のみ							
		担当課で把握									
□	成果指標２	制度利用者における深谷赤十字病院勤務者数	目標値	人	0.00	0.00	1.00	2.00	4.00	6.00	□
			実績値		0.00	0.00	1.00	2.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		貸与制度の利用者における深谷赤十字病院勤務者数							
		担当課で把握									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　－：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	B	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 貸与制度は「後期研修医研修資金」及び「医師育成奨学金」の２事業であり、平成２７年度で募集は終了し現在は行っていない。現在、後期研修医研修資金貸与者は３名であり、平成２６年度からの実績値となっている。
成果 （意図した成果が上がっているか）	B	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 現在、医師育成奨学金貸与者は６名であり、その内、専門医研修医が１名、初期研修医２年目１名、１年目２名が深谷赤十字病院に勤務している。また、２名が在学中（６年生）である。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	地域医療係長　森田富雄

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	医師育成奨学生の意識の高揚、郷土愛の醸成を図るとともに、受験等に関する悩みの解消などを目的としたよろず相談や個別相談を実施し、奨学生のニーズに対応するべく、深谷赤十字病院との連携を深めていくことが重要である。
達成状況 及び その効果	令和２年度において、深谷赤十字病院と調整を図りながら研修会等の準備を進めたが、コロナ禍の状況にあったため、研修会は中止、個別面談等においても延期との判断となった。 令和３年度では、研修会や個別面談等、コロナの感染状況を踏まえつつ、深谷赤十字病院と連携を図りながら実施に向けた準備を進めていきたいと考える。

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	医師確保推進事業	担当課	保健センター	担当係	地域医療係	管理番号	3345

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 → □ 委託化等の検討 / □ 成果向上のための改善 / □ 効率化のための改善 / □ 事業規模の縮小 / □ 他の事務事業と統合
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

評価の内容説明

奨学生の育成については、コロナウイルスの感染状況を踏まえ、研修会や個別面談など事業を中止せざるを得なかったことはとても残念であった。
現在、深谷赤十字病院に勤務し、診療科目が決定した医師育成奨学生は２名おり、医師不足解消を目指した市の施策も順調に進捗していることから、今後も引き続き、深谷赤十字病院と連携を図りながら医師育成奨学生の育成に努めていきたい。

評価者	保健センター所長　清水良保

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

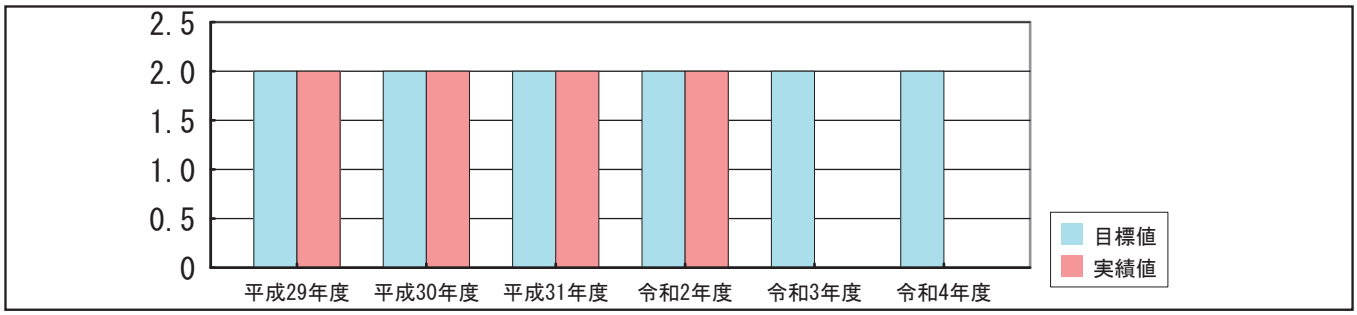
改善・改革案	

８．今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

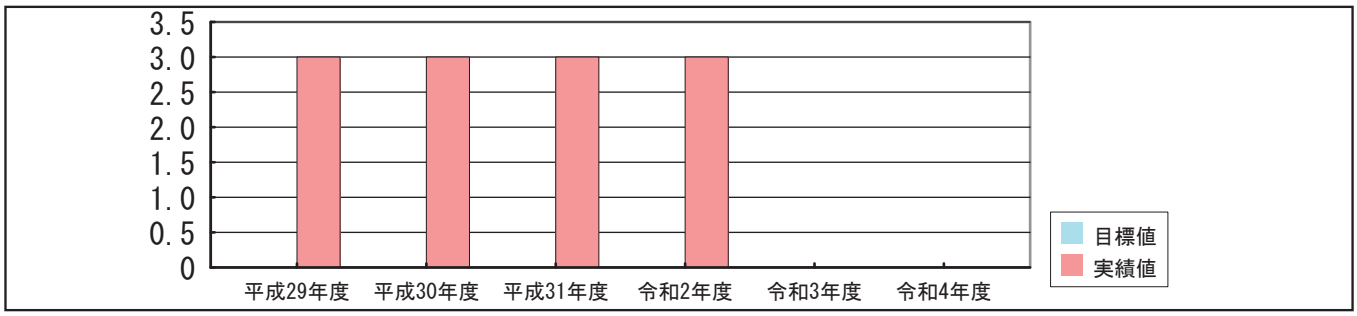
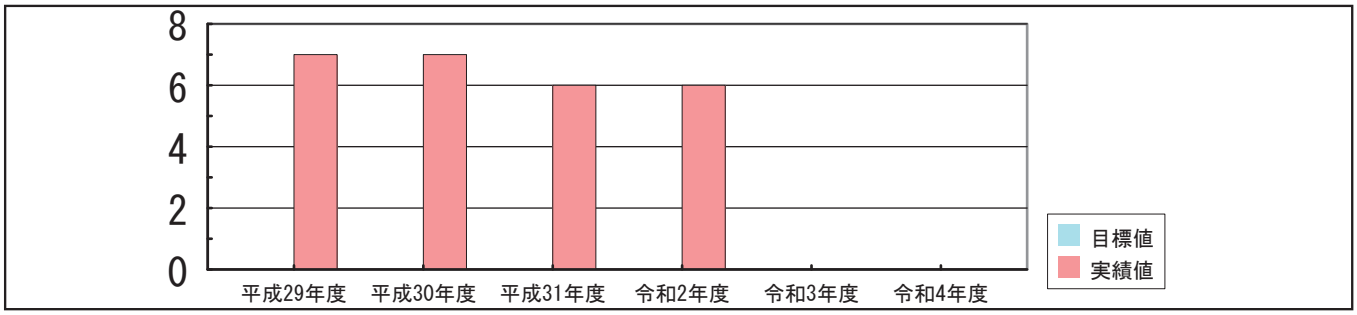
今後の課題	現在、医師育成奨学金貸与者は６名であり、その内、専門医研修医が１名、初期研修医２年目１名、１年目２名が深谷赤十字病院に勤務している。また、２名が在学中（６年生）である。 今後、診療科目を決定し、専門医研修医として勤務する者が２名（初期研修医１年目）、医師国家試験合格を目指す者２名（在学・６年生）がいることから、滞りなく事務を進めていくことが必要である。

９．評価指標グラフ

区分	活動指標１	指標名	医師確保事業メニュー数



区分	活動指標２	指標名	後期研修医研修資金被貸与者



区分	成果指標１	指標名	医師育成奨学金貸与制度利用者数